



# 新春号

## 基本理念

私たちは、患者さんの人権を尊重し、  
地域に必要な基幹的中心的な医療を  
担当すると共に、さらに高次の医療に  
対応できるよう努力します。

## 2023 New Year Vol.072

編集：広報委員会・広報課  
印刷：有限会社 アクト

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17  
TEL.075-391-5811(代)

嵐山 竹林の小径（撮影 堀居 恭子）



## Index

- |   |  |
|---|--|
| 2 | ホスピタルインフォメーション<br>2023年を迎えて  |
| 3 | <b>特集 新B棟紹介 1階・3階 救急科部門</b><br>新救急集中治療病棟がいよいよ稼働します！                      |
| 4 | <b>特集 新B棟紹介 1階 放射線部門</b><br>新棟の放射線部門を紹介します                               |
| 5 | <b>知っトク情報コーナー</b><br>栄養科より「冬のレシピ紹介」                                      |
| 6 | リハビリテーションセンターより「お家で出来る運動療法」<br><b>ナースの広場</b>                             |
| 7 | 質の高い手術看護の提供と安心して手術を受けてもらえる環境づくり<br><b>連携医ネットワーク</b><br><b>当院の医師・職員紹介</b> |



新B棟 2022年12月 完成・2023年1月 運用開始

## さらなる高度急性期医療へ



新型コロナウイルス感染症（COVID-19）も武漢で発生してから3年が過ぎました。現在も第8波の最中で収束したとはいえませんが、ワクチン接種や罹患者増により免疫を持つ方々も増加しウイルスの性状もかなり変化してきました。ウイルスの感染力は弱くなりませんが致死率や重症化率はぐっと低下しました。感染対策に対する社会の対応にも変化が現れ、感染症法上の2類相当から5類（インフルエンザなど同等）にしようという動きが本格化してきました。2023年の干支は「癸卯（みずのとう）」であり、その意味するところは「寒気が緩み、萌芽を促す年」で、コロナ禍以降、停滞し続けていた世の中にそろそろ希望が芽吹く春がやってくることを期待しています。本院の目指すところはがんの医療と高度急性期・急性期の医療の発展とそれらを支える救急医療の充実で質の高い医療を提供しさらに

地域に貢献することですが、昨年12月に完成した新棟はそれらを担保し進展させるためのものとなります。1階部分に救急ERとMRI、CT、アンギオなどの放射線部門の集約を行い、2階部分では内視鏡センターなどの移設と手術室3室を追加し、3階部分では24床のICU、SCU、HCUを整備します。これらがいよいよ今年1月中旬より稼働します。特にICU、SCU、HCUでは一般の病床1:1ではなく7:1看護を担当する看護師数が増加し2:1看護、4:1看護となり、より重症・重篤な患者さんに対応できるようになります。今まで重症対応病床が34床に増床となります。これらの機能を生かしてがんの医療・高度急性期の医療をさらに充実させ、本院のvisionである「一番大切な人を受診させたい病院になる」「治療を受けてよかつた受けた病院にな

あけましておめでとうございます。



院長 若園吉裕  
わかぞの よしひろ

る」「働いてよかつた働きたい病院になる」を目指してゆきたいと思います。COVID-19の影響で対面でのお話しにくい状況が続きましたが今年は地域の診療所や病院とさらに連携しがんや高度急性期医療に特化してゆきたいと考えています。

本年もどうぞ  
よろしくお願  
いいたします。



令和4年12月に新B棟が完成致しました。1月から順次稼働していきますが、今号では救急部門と放射線部門をご紹介します。

## 新B棟1階・3階

## 救急科部門



# 新救急集中治療病棟が いよいよ稼働します!



救急科 部長（救急初療室 室長 兼務） 寺坂 勇亮

1F 重症蘇生室



3F 手術対応可能なICU



今年12月に新病棟が完成し、1月に各部門が順次稼動予定です。新棟は1階のER（救急外来）部門・放射線部門、2階の内視鏡センター・増設された手術室、3階のICU／HCU／SCUから成ります。救急科は、ER部門とICU／HCUの管理を主に担います。そこで今回は、1階のER周辺と3階の紹介をさせて頂きます。

年々救急搬送件数だけでなく緊急重症入院患者数も増加の一途を辿っています。今年度も年間救急搬送件数が5,000台以上を超えることが確実な状況です。新ERは益々増加していくことが予想される救急搬送件数を受け止められ、あらゆる重症病態にも対応出来ることを想定した造りになっています。放射線部門（レントゲン室、CT室、MRI室、血管造影室）がERに隣接して造られたことで、今までの長い動線による時間とストレスが大幅に減少しました。救急車を受け入れる初療室は全て個室化し、ウィズコロナ時代を意識した感染対策がしやすくなりました。緊急手術と血管内治療が同時に可能なハイブリッド手術室の機能を有した重症蘇生

室を新たに設けたことによって、重症外傷患者の迅速な初期対応も如何なく発揮出来るハードが整いました。

新棟3階は、既存のCCU・ICU10床が隣接しており、新ICU6床、HCU12床、SCU6床と合わせて同じフロアに計34床の巨大急性期ケアユニットフロアが形成されることとなります。病状とベッド状況に応じてシームレス、フレキシブルに運用していきます。ICU・HCUは全て個室で、重症COVID-19患者にも数床対応出来るような構造になっています。ICU病床のうち1床は、超重症患者を手術室に移動させることなく、そのままICUで手術対応が可能なように設計され、新ICUの最大のアピールポイントと言えるでしょう。

これから地域医療の中で超急性期・急性期医療を更に強化していくことを目指している京都桂病院において新棟がその重要な役割を担います。地域に京都桂病院があつて良かった、これからも思ってもらえるように、新棟稼働を契機により一層励んでいきますのでどうぞ宜しくお願いします。

# 新棟の 放射線部門を 紹介します

放射線技術科  
診療放射線技師 科長 森 吉修

このたび増改築された新B棟の1階に、リニューアルした救急科に隣接し、大きな放射線部門『B棟放射線』が誕生しました。これは以前の外来棟地下の第2放射線と、A棟2階のA棟放射線の2部門が移転・統合したもので、具体的には、外来棟地下にあったCT(1台)・MR(2台)と、A棟2階にあった一般撮影(2室)・CT(1台)・血管造影(2台)が整備されました。よって、院内のCT・MRはここ一ヵ所に集約し、入院・救急患者さんの一般撮影(レントゲン)、血管造影(心カテ以外)が一緒にありました。放射線技術科としては技師の業務効率が大きく向上するため、検査待ち時間の短縮につながると期待しています。また救急科に隣接していることで、救急患者さんへの迅速な対応も可能となります。

また新B棟2階内視鏡部門内には、X線TVと一般撮影が一緒になったドック検診の部屋を新設しました。同じ場所で胸部撮影と胃透視検査を行なえるため、受検者の方にわかりやすく動線も短くなりました。

ロケーションがよくなっただけではありません、これを機に機器も更新されたものがあります。まずは一般撮影装置です。これまでにもコンピュータ処理された画像ではありましたが、今回FPD(フラットパネル)装置を導入し、より速く、より低被曝のシステムとなりました。もう一つは、磁場強度3テスラのMRI装置・ドイツ・シーメンス社の最新装置Vida(ビーダ)です。従来当院にあるMRI装置は

新B棟1階  
放射線部門



1.5テスラのものですので、こちらは2倍の磁場強度をもつものになります。磁場強度が高くなると画質向上・撮影時間の短縮が可能になるとともに、新しい撮像方法も増え、より診断能力の高い検査が望めます。また、このMR装置の部屋には、スカイシーリングという照明装置を導入しました。これは天井部分に画像を映し出すという照明で、あたかも窓があり屋外が見えているような感覚が得られます。検査室は得てして暗く閉鎖的な印象ですが、これにより開放感のあるリラックスした気分で検査を受けていただけるのではないかと思っています。

新たな放射線部門の誕生により、京都桂病院の放射線診断部門は外来棟2階の「外来放射線」、外来棟地下の「RI検査室」、そしてこの「B棟放射線」とわかりやすくなりました。心も新たに、今後も患者さんへより一層のサービスができるようがんばってまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



## 栄養科より 「冬のレシピ紹介」

## クリームシチュー

## ◆材料（1人分）

A	鶏もも（皮なし）	60g
	じゃがいも	80g
	玉ねぎ	60g
	にんじん	30g
	グリーンピース	5g
	小麦粉	7g
	マーガリン	6g
	牛乳	50g
	水	50g
B	食塩	0.5g
	コンソメ	10g
	こしょう	2g
	バター	1g
	サラダ油	1g

## 作り方

- Ⓐの具材を食べやすい大きさに切る。
- フライパンにサラダ油を中火で熱し、玉ねぎを炒め、しんなりしたら鶏もも肉とマーガリンを入れて熱する。
- 鶏もも肉に火が通ったらじゃがいもとにんじん、小麦粉を加えて炒め、粉っぽさがなくなったら何回かに分けて水を回し入れ、15分ほど煮込む。
- じゃがいもとにんじんに火が通ったら、牛乳とⒷの調味料を加え混ぜ、弱火で3分ほど煮込む。
- とろみがついたら火を止め、バターとグリーンピースをいれて完成！

冬の  
レシピ

[1人分]	エネルギー	303kcal
	たんぱく質	16.2g
	脂 質	12.2g
	炭水化物	31.6g
	食塩相当量	1.7g

栄養科によるブログも随時更新しています。

[https://www.katsura.com/department\\_blog/index.html#nutrition](https://www.katsura.com/department_blog/index.html#nutrition)


## リハビリテーションセンターより 「お家で出来る運動療法」

## 転倒予防に関わる足のゆびの機能を高める運動

転倒すると、場合によっては骨折や頭部外傷を生じる恐れがあります。からだの機能を高め、今後の転倒を予防することはすべて的人にとって重要と考えられます。転倒に関わる一つの因子として、「足のゆびの力」があります。そこで今回、今後の転倒を予防するための足のゆびの機能を高める運動をご紹介します。

## 足のゆびの力を高める運動（写真は右足）

## 1 親ゆびの力を高める運動

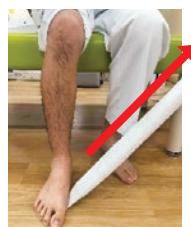
- タオルの端を右足の親ゆびの付け根（青丸●部分）で踏み込みます。
- 左手でもう一方のタオルの端を持ち、矢印方向（左斜め上、上半身と平行）へ引っ張ります。
- 10秒間タオルが取れないように、ゆびの付け根で踏み込み続けます。2~3セット実施し、反対の足も行いましょう。

## ——準備するもの——

## ハンドタオル

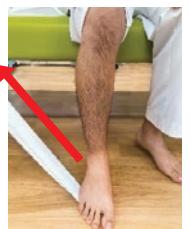


タオルを縦半分に折り、さらにもう半分折り、細長い状態にします。



## 2 親ゆび以外(2~5ゆび)の力を高める運動

- タオルの端を右足の2~5ゆびの付け根（青丸●部分）で踏み込みます。
- 右手でもう一方のタオルの端を持ち、矢印方向（右斜め上、上半身と平行）へ引っ張ります。
- 10秒間タオルが取れないように、ゆびの付け根で踏み込み続けます。2~3セット実施し、反対の足も行いましょう。



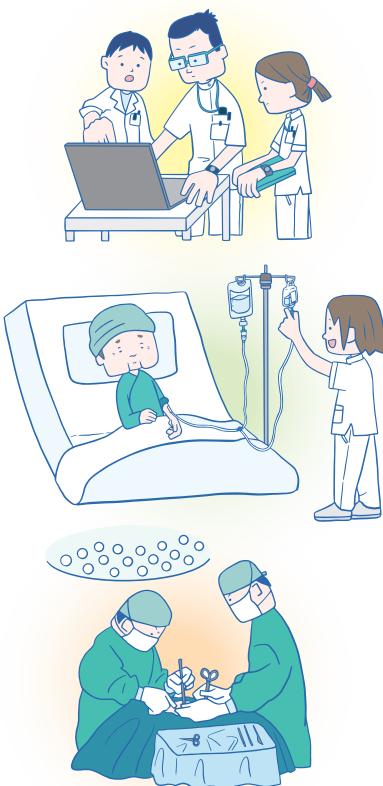
Point! どちらも脛（すね）は床と垂直に、足の裏全体を床につけたまま行うと効果的です。



私たち、真心を添えて看護します。

## ナースの広場 Nurse Square

# 質の高い手術看護の提供と安心して手術を受けてもらひたい環境づくり



2021年度、看護師特定行為研修「術中麻酔管理領域」を受講し、修了しました。今後は麻酔中の患者さんの呼吸器管理、輸液管理、硬膜外カテーテルからの鎮痛管理などを麻酔科医からの手順書に基づいて実践し、麻酔科医と協働して周術期にある患者さんが安全に、そして安心して手術を受けられるように麻酔管理の補助を行っていきたいと考えています。



看護部 手術室  
副主査 釜山 穂高

また、手術室看護師が麻酔科医の麻酔管理に対する考え方を理解することは、より質の高い手術看護の提供につながり患者さんが安心して手術を受ける環境づくりの一助になります。そして、学んだ経験・知識をスタッフに啓蒙する役割も担っています。微力ながらでも自分の経験・知識を伝えることでより良い手術看護になつていくよう努力を続けていこうと考えます。

## 連携医ネットワーク

地域の皆様により良い医療を…

「連携医」とは、日頃より患者さんを紹介していたただけでなく、当院からの患者さんを受け入れて対応していただける医院・診療所の先生です。

### ひわたし耳鼻咽喉科クリニック

院長 樋渡 直

医学博士、日本耳鼻咽喉科学会 専門医・専門研修指導医、日本アレルギー学会 専門医、頭頸部がん専門医・指導医、がん治療学会認定医、補聴器相談医／補聴器適合判定医、身体障害者福祉法第15条指定医

#### 目で見て納得、わかりやすく丁寧な診療を心がけます

京都桂病院にて勤務のあと、令和4年3月に「ひわたし耳鼻咽喉科クリニック」を亀岡市篠町に開院しました。

当院はみみ・はな・のどの一般耳鼻咽喉科診療はもちろん、地域中核病院で勤務してきた経験を生かして、鼻づまり／アレルギー性鼻炎／副鼻腔炎（ちくのう症）などに体の負担が少ない日帰り手術も行っています。CT・エコーなど各種検査機器をそろえ、小さなお子さんでも簡単にできるアレルギー検査や、難聴の方への補聴器フィッティング、甲状腺疾患や睡眠時無呼吸・気管支喘息など幅広く診療しています。高度な治療や精査に関しては京都桂病院へ紹介して、密な連携をとっています。

まだ開院したばかりですが、乳児からご高齢の方まで、亀岡市／南丹市をはじめ京都市内・京都北部や他府県から多くの患者様に来院いただいている。土曜日と隔週ですが日曜日も休日診療していますので、お困りの際は何でもご相談ください。



#### 医院・診療所 DATA

診療科目  
耳鼻咽喉科・小児耳鼻咽喉科・アレルギー科



【所在地】 亀岡市篠町浄法寺中村39-1

【電話】 0771-21-3387

【ホームページ】 <https://hiwatashi-jibika.com>

【診療時間】

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	●	○	○	★
13:30~15:00	●	●	●	-	●	-	-
15:30~18:30	○	○	-	○	-	-	-

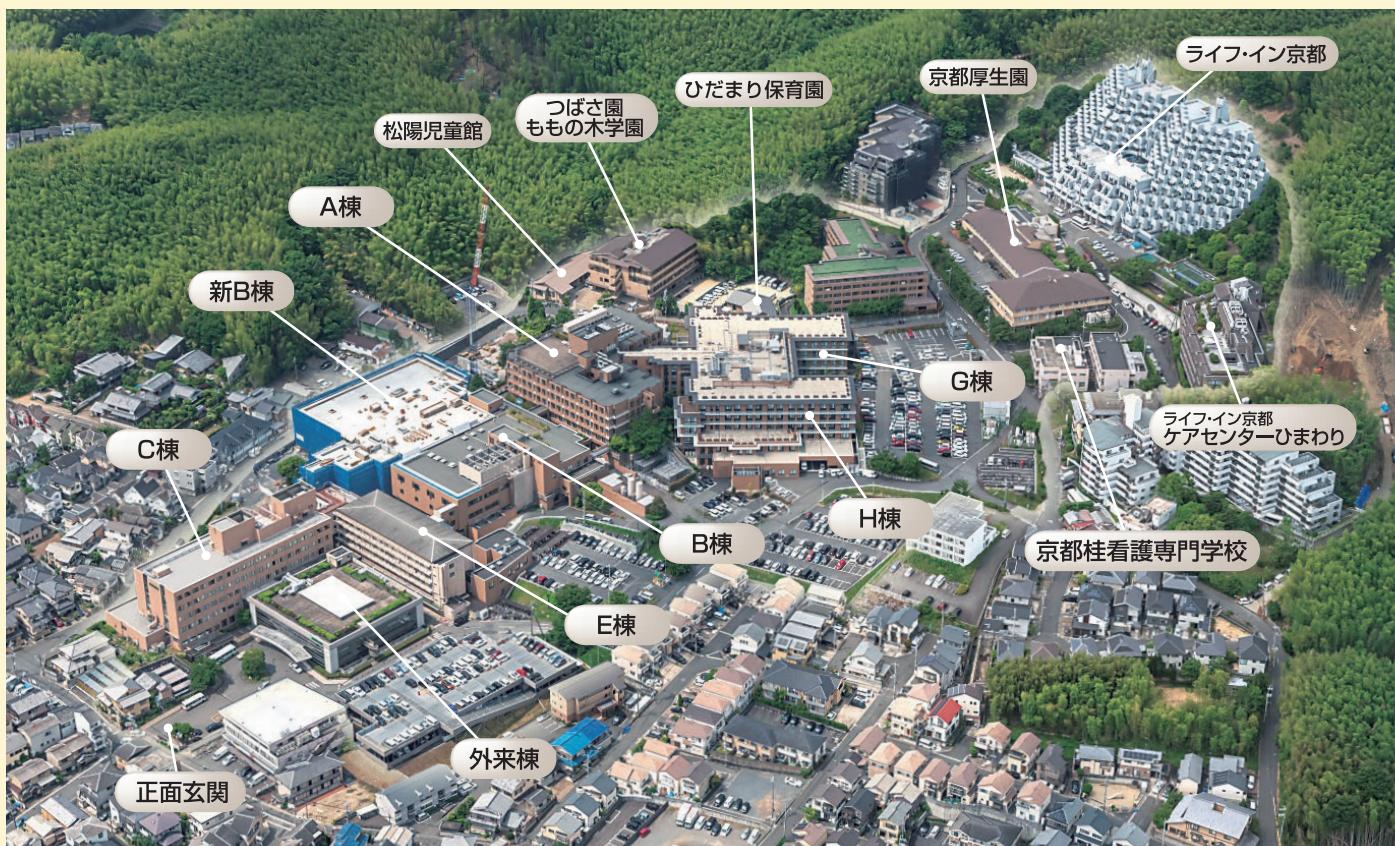
●：予約診察・手術  
★：日曜（第1/3/5週）  
休診日：木曜午後、土曜午後、日曜（第2/4週）、祝日

医師紹介

研修医紹介

事務部長	事務部門責任者	医療支援部門担当責任者	看護部門担当責任者	地域医療福祉連携室	医療安全管理室	経営企画室
室長 （看護副部長兼務）	岡田 依子	野崎 歩	室長	岡田 依子	野崎 歩	室長
看護部長 看護副部長	入江 篤志	入江 篤志	係長	岡田 依子	野崎 歩	室長
看護部長 看護副部長	藤塚 石森 宮伊中村 須田 江安 正瀬 田平 杉末 清谷 磨	藤塚 石森 宮伊中村 須田 江安 正瀬 田平 杉末 清谷 磨	看護部長 看護副部長	岡田 依子	野崎 歩	室長
外来看護統括	原本郡井田 藤村上 谷渕 藤田 木戸邊 尾浦 井水口	原本郡井田 藤村上 谷渕 藤田 木戸邊 尾浦 井水口	看護部長 看護副部長	岡田 依子	野崎 歩	室長
消化器内視鏡超音波センター	直有 淳 亜希 貢喜 美みどり 陽英幸 優三 絹憲文 真奈 千里 子里 恵子 江子 美子 子代 美子 恵美代	直有 淳 亜希 貢喜 美みどり 陽英幸 優三 絹憲文 真奈 千里 子里 恵子 江子 美子 子代 美子 恵美代	看護部長 看護副部長	岡田 依子	野崎 歩	室長
放射線技術科科長	原川 岡 小森 小 手田 山 林 弘由 忠 吉由 明香 久 賢修佳	原川 岡 小森 小 手田 山 林 弘由 忠 吉由 明香 久 賢修佳	看護部長 看護副部長	岡田 依子	野崎 歩	室長
検査科科長						
臨床工学科科長						
栄養科科長						
リハビリテーション科科長						

2023年1月1日現在



## 許可病床数

● 557床（一般545床：結核12床）

## 診療科目

- 一般内科 ● 血液内科 ● 糖尿病・内分泌内科
- 腎臓内科 ● 膜原病・リウマチ科
- 心臓血管センター（心臓血管内科・心臓血管外科）
- 消化器センター（消化器内科・外科） ● 乳腺科
- 呼吸器センター（呼吸器内科・呼吸器外科）
- 脳卒中センター（脳神経内科・脳神経外科）
- 整形外科 ● 形成外科 ● 泌尿器科 ● 産婦人科 ● 眼科
- 耳鼻咽喉科 ● 皮膚科 ● 小児科 ● 緩和ケア科
- 精神科 ● リハビリテーション科 ● 腫瘍内科
- 放射線科 ● 麻酔科 ● 救急科
- 血液浄化センター ● 健康管理センター

● 京都桂臨床医学研究所(臨床試験センター) ● 保育所

## 併設施設

- 京都桂看護専門学校（全日制3年課程）
- 訪問看護ステーション「桂」

## 関連施設

- 西陣病院 ● 京都からすま病院 ● にしがも透析クリニック
- 京都厚生園 ● 京都桂川園 ● にしがも舟山庵
- 北野保育園 ● 二条保育園 ● 昭和保育園 ● つばさ園
- ももの木学園 ● 松陽児童館 ● ライフ・イン京都



## 交通のご案内

### 市バス

73系統(京都駅～洛西バスタークニナル)

29系統(四条烏丸～洛西バスタークニナル)

69系統(二条駅西口～阪急桂駅東口)

それぞれ「千代原口」下車、徒歩約10分

### 京阪京都交通バス

21、27系統(京都駅～桂坂中央)

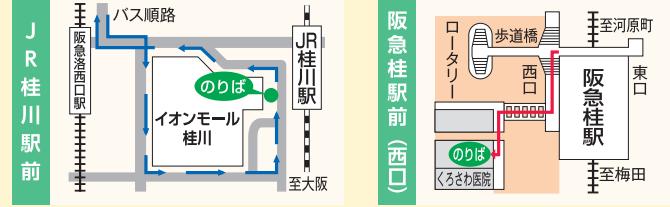
「千代原口」下車、徒歩約10分

### 阪急電鉄

京都線「桂駅」下車(西口)西へ約1.7km

### 病院専用送迎バス(約15分)

「阪急桂駅」及び、「JR桂川駅」からは送迎バスを無料でご利用いただけます。



※イオンモール桂川警察官立寄り所前



社会福祉法人 京都社会事業財団  
**京都桂病院**

<https://www.katsura.com>

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17番地 TEL 075-391-5811(代)